

令和5年度の地域おこし協力隊に就任しました

地域おこし協力隊とは…地域外からの人材を受け入れて地域活動を1年以上3年以下の期間で行っていただき、その後定住をしていただきます。

鏡野町では、地域の魅力PR、地域おこし支援、活性化を目的として平成31年から受け入れをしています。

令和5年度は、3名でスタートしました。1年間よろしくお願いいたします。



河内 大樹

芸術普及活動を行う河内です。皆様のご理解とご協力により、地域おこし協力隊としての活動も3年目。誠にありがとうございます。そして、協力隊の任期も3年。今年度で最後となります。ワークショップ、作品展示、イベントのフォロー等、これまで以上に充実した活動になる様に取り組みたいと思います。芸術というと堅苦しいですが、手と心を動かして何か形にする。この活動でちょっとした楽しさを今年も共有できると幸いです。

ワークショップ（簡単なものから専門的なものまで）、イベントのお手伝い（装飾、看板づくり、イラスト制作など）のご依頼や、町ゆかりの作家、作品の情報は河内（0868-54-7733）までご連絡ください。

ご依頼～実施・材料費は無料です！お気軽にお問い合わせください！！



土田 捷太

皆さんこんにちは。昨年度に引き続き、今年度も二次元コンテンツで町おこしのミッションを行うことになりました土田捷太です。

今年度は、昨年度に行ったイベントや活動を継続して行うことを目標に活動したいと思っています。夏には好評だった痛車イベントを計画しており、昨年よりも盛り上がるよう内容を練っています。また、温泉むすめパネルの設置施設の拡大も力を入れようと思っており、パネルを通じて新たな層に温泉むすめの魅力を届けられるよう頑張りたいと思います！！



池田 典子

今年度からカガミノミライでお世話になる運びとなりました。

移住定住促進や空き家管理等関連の仕事に携わります。その中でも空き家利活用ミッションに重点を置いて活動していきます。

目標は空き家を1件プロデュースする形で修繕し、使える家（建物）にして、そこでイベントやワークショップ、コワーキングスペース、ちょっとした休憩スペースなど、人が集まる場所を作ることです。

名付けて「空き家再生プロジェクト！」プロデュースした空き家は一つのモデルとなります。移住したい人や空き家を活用したい人をつなげるきっかけにしたいです。

また、任期中にたくさんの資格を取得したいです。様々な地域課題の解決に向けて地域の皆さんを支える役割を持ち、豊かな地域づくりへの展開を支援できるようになりたいと思っていますので、どうぞよろしくお願いいたします。